

# 令和6年1月 登米市部長等連絡調整会議

日 時 令和6年1月5日（金）  
午前10時00分から  
場 所 中田保健福祉会館 研修室

## 《 次 第 》

### 1 開 会

### 2 議 題

- (1) 登米市燃料券の配布について 資料1・・・P 1
- (2) 登米懐古館企画展の開催について 資料2・・・P 2～4
- (3) 令和6年1月招集議会での豊里小・中学校児童による  
登米市市民歌斉唱について 資料3・・・P 5
- (4) 第16回子どもたちが考える登米市の未来新聞コンクール作品展示について  
資料4・・・P 6～7
- (5) 令和5年度登米市文化財防火デー防災訓練の開催について  
資料5・・・P 8
- (6) 第12回人と野生動植物の共生を考えるつどいの開催について  
資料6・・・P 9
- (7) 登米市ネーミングライツ事業の第2回募集について 資料7・・・P 10～11

### 3 閉 会

## 令和5年度 部長等連絡調整会議構成員名簿

No.	職 名	氏 名	備 考
1	市 長	熊 谷 盛 廣	
2	副市長	丸 山 仁	
3	教育長	小野寺 文 晃	
4	病院事業管理者	松 本 宏	
5	総務部長	阿 部 桂 一	
6	総務部政策推進局長	小野寺 憲 司	
7	総務部危機管理監	及 川 仁	
8	まちづくり推進部長	佐 藤 靖	
9	市民生活部長	佐々木 美智恵	
10	市民生活部次長兼福祉事務所長兼少子化対策推進監	武 田 康 博	
11	環境事業所長	小 林 昭 広	
12	産業経済部長	千 葉 昌 彦	
13	建設部長	伊 藤 勝	
14	会計管理者	金 澤 正 浩	
15	医療局次長兼経営管理部長	高 橋 一 真	
16	上下水道部長	細 川 宏 伸	
17	消防本部消防長	小野寺 敏 彦	
18	議会事務局長	永 浦 広 巳	
19	教育委員会教育部長	小 林 和 仁	
20	農業委員会事務局長	遠 藤 貞	
21	監査委員事務局長	浅 野 之 春	
22	迫総合支所長	千 葉 伸 一	
23	登米総合支所長	加 藤 孝 二	
24	東和総合支所長	芳 賀 勝 弘	
25	中田総合支所長	菅 原 正 博	
26	豊里総合支所長	千 葉 幸 一	
27	米山総合支所長	千 葉 昌 弘	
28	石越総合支所長	佐々木 桂	
29	南方総合支所長	佐 藤 達 也	
30	津山総合支所長	佐々木 勝 彦	

## 登米市燃料券の配布について

### 1 目 的

本市では、エネルギー・食料品価格等の物価高騰に伴う支援策として、登米地域商工会連絡協議会と連携し、市民の経済的負担を軽減するため、全市民を対象に、市内取扱店舗で使用できる「登米市燃料券」（以下「燃料券」という。）を配布します。

### 2 事業概要

- (1) 対象者：令和6年1月1日時点で住民基本台帳に記録されている市民
- (2) 配布額：1人3,000円分の燃料券を配布（1,000円券を3枚）  
灯油・ガソリン・軽油の購入に限り使用可能
- (3) 発行数：約74,000人分（約222,000,000円分）
- (4) 配付方法：市内全世帯へ世帯人数分の燃料券を1月下旬から順次、ゆうパックで郵送
- (5) 燃料券使用期間：令和6年2月15日から令和6年5月31日まで
- (6) 取扱店舗：市内の登録店舗（約60店舗）
  - ①令和5年12月末から取扱店舗を募集
  - ②市ホームページに掲載
  - ③燃料券に取扱店舗一覧表を同封

- ### 3 担当部署
- 産業経済部地域ビジネス支援課  
電 話：0220-34-2706  
F A X：0220-34-2802

## 登米懐古館企画展の開催について

- 1 企画展名 「旅して広重、奇才北斎、どきどき歌麿。」
- 2 趣 旨 登米伊達家家臣だった亀井家のコレクションから、昭和30年から40年代に復刻された「歌川広重」、「葛飾北斎」、「喜多川歌麿」の浮世絵を紹介する。実際の木製版画の製作工程を経て再現された作品は、当時の技術を現代に伝えている。本展では、抒情的な広重と奇抜な北斎、多彩な歌麿3人の浮世絵師が作り上げた作品を紹介する。
- 3 主 催 登米懐古館
- 4 期 間 令和6年1月5日（金）～3月10日（日）  
【前期】1月5日～2月4日 【後期】2月6日～3月10日  
※2月5日（月）は資料の一部展示替えのため、展示室閉室  
※2月17日～19日は燻蒸のため全館休館
- 5 入 館 料 大人400円、高校生300円、小・中学生200円
- 6 会 場 登米懐古館 企画展示室
- 7 担当部署 登米市登米懐古館  
電 話：0220-52-3578  
F A X：0220-23-7138

FUKKOKU

UKIYO

UKIYO E

旅して広重、  
奇才北斎、  
どきどき歌麿。

UKI

YO E

UKIYO

2024年

1月5日(金)～3月10日(日)

前期:1月5日(金)～2月4日(日)/後期:2月6日(火)～3月10日(日)

※2月5日(月)は展示替のため休館します。

※2月17日(土)～19日(月)は燻蒸のため休館します。

観覧料金/大人 400円、高校生 300円、小・中学生 200円  
開館時間/9:00～16:30  
お問い合わせ/0220-52-3578

(右下から時計回りに)

復刻版「東海道五十三次之内 原(一部)」 歌川広重 個人蔵  
復刻版「辛夷花 文鳥(一部)」 葛飾北斎 個人蔵  
復刻版「紅梅に鷹(一部)」 喜多川歌麿 個人蔵



登米懐古館  
TOYOMA HAIKOKAN



## ごあいさつ

今回の展示は、浮世絵の大家「歌川広重」「葛飾北斎」「喜多川歌麿」の浮世絵版画をもとに、昭和30～40年代に復刻された作品を登米伊達家家臣・旧亀井家コレクションの中から紹介します。復刻版の浮世絵は、身近な鑑賞に資する目的で手ごろな値段で普及された浮世絵のことを指します。実際に木製版画の製作工程を経て再現されたものであり、作品を完成するには、高度な技術が必要とされています。当時の技術に勝るとも劣らない保存技術を現代に伝えています。本展では、抒情的な広重と奇抜な北斎、多彩な歌麿3人の浮世絵師が作り上げた魅力ある作品をお楽しみいただけます。



1 復刻版「東海道五十三次の内 原」  
個人蔵



2 復刻版「紅梅に鷹」  
個人蔵



3 復刻版「文鳥 辛夷花」  
個人蔵

### 1 歌川広重 (1797～1858)

歌川豊広門人。別称・通称は、安藤広重、一遊斎、一幽斎、一立斎、立斎がある。広重は、風景画家として雨や雪などの自然現象の表現が優れていることで知られているが、数多くの花鳥画も残している。代表作は、「東海道五十三次」である。

### 2 喜多川歌麿 (1753～1806)

歌麿と言えば美人画家として有名であるが、美人画の背景としての風景描写についても見事な筆致で描いた。のちに活躍する葛飾北斎・歌川広重の風景版画に大きな影響を与えたと指摘されている。また、歌麿は、錦絵における技巧のうち、雲母摺や空摺などを考案したと言われている。

### 3 葛飾北斎 (1760～1849)

北斎は江戸・本所（現在の東京都墨田区）生まれで、19歳の時、勝川春章の門下に入っている。別称・通称は、勝川春朗、勝春朗、前北斎、為一。北斎といえば、富士山と荒々しい大波の対比が印象的な「富嶽三十六景・神奈川沖浪裏」は、浮世絵を代表する1枚となっている。数え90歳で大往生した。



## 令和6年1月招集議会での豊里小・中学校児童による 登米市市民歌斉唱について

### 1 概 要

郷土愛を育む源として市民から広く親しまれることを目的に制定した市民歌の更なる普及を図るとともに、1月招集議会の開会に当たり、登米市議会として新たな気持ちで取り組むため、これからの登米市を担う市内小・中学生に市民歌を斉唱していただくものです。

なお、今後のインフルエンザ等感染症の流行状況によっては、事前に録画撮影した豊里小・中学校4年生の児童による斉唱風景を放映し、静聴することとします。

### 2 日 時

令和6年1月15日（月）午前9時45分から（令和6年1月招集議会開会前）  
※午前9時40分までに、ご参集いただくようお願いいたします

### 3 場 所

登米市役所迫庁舎 3階 議事堂

### 4 対 象 者

令和6年1月招集議会出席者全員

### 5 そ の 他

12月20日（水）豊里小・中学校で、児童間の距離をとるなど、感染症対策を講じた上で、4年生の児童による斉唱風景の録画撮影を行いました。

### 6 担当部署

議会事務局

電 話：0220-22-1913

F A X：0220-22-9225

## 第16回子どもたちが考える登米市の未来新聞コンクール 作品展示について

### 1 概要

「子どもたちが考える登米市の未来新聞コンクール」は、次世代のまちづくりの担い手である子どもたちに、生まれ育った登米市の魅力を再発見しながら、地域を愛する心を養い、まちづくりに興味を持ってもらうことを目的として実施しています。入賞作品及び応募のあった全作品について、下記の日程で展示を行います。

### 2 作品テーマ

「各学校又はグループごとに自由に考え設定する」

自分が住んでいる地域の良い点や地域の課題などを身近な生活の中から見つけ、地域の良い点をどう持続させていくか、また、地域の課題を解決するにはどうしたら良いかを考えながら、全ての人にとって暮らしやすいと思える登米市の未来の姿を想像しながら、自由な発想・アイデアで壁新聞形式にまとめる。

### 3 共催

登米市、登米市教育委員会

### 4 応募総数

小学5年生部門：3校 30点

小学6年生部門：12校 52点

(合計13校 82点 ※合計校数は実数)

### 5 入賞作品

小学5年生部門並びに6年生部門、それぞれ最優秀賞1点、優秀賞2点、審査員特別賞1点の4点ずつ、合計8点

※1月10日(水)実施の審査会で決定

### 6 表彰式

日時：令和6年1月21日(日)午後1時30分から

場所：南方農村環境改善センター

### 7 作品展示の日程

#### (1) 入賞作品

①日時：令和6年1月22日(月)から1月24日(水)まで

場所：登米市役所中田庁舎 1階ロビー



- ②日 時：令和6年1月24日（水）から1月30日（火）まで  
場 所：JAみやぎ登米本店 ヨリアイホール
- ③日 時：令和6年1月30日（火）から2月1日（木）まで  
場 所：登米市役所南方庁舎 1階ロビー
- ④日 時：令和6年2月19日（月）から2月22日（木）まで  
場 所：登米市役所迫庁舎 1階ロビー

(2) 応募のあった全作品

日 時：令和6年2月2日（金）から2月18日（日）まで  
場 所：イオンタウン佐沼店内

**8 担当部署**

まちづくり推進部市民協働課

電 話：0220-22-2173

F A X：0220-22-9164

## 令和 5 年度登米市文化財防火デー防災訓練の開催について

- 1 日 時 令和 6 年 1 月 28 日（日）午前 9 時 30 分～午前 11 時 00 分
- 2 場 所 弥勒寺（登米市中田町上沼）
- 3 主 催 登米市、登米市教育委員会
- 4 主 管 登米市消防本部
- 5 関係機関 登米市消防団中田支団、登米市婦人防火クラブ中田支部、  
中田町内自主防災組織
- 6 次 第 8 : 30 ~ 9 : 30 関係者・参加者集合、訓練準備  
9 : 30 ~ 9 : 45 開会式  
9 : 45 ~ 10 : 35 防災訓練  
10 : 35 ~ 10 : 55 文化財講話  
10 : 55 ~ 11 : 00 閉会式
- 7 来 賓 中田町域選出登米市議会議員、登米市消防団長・中田支団長・  
副支団長・本部分団長、登米市婦人防火クラブ会長、登米市  
教育委員、登米市文化財保護委員
- 8 担当部署 教育委員会教育部文化財文化振興室（登米市歴史博物館内）  
電 話 : 0220-21-5411  
F A X : 0220-21-5412

## 第12回人と野生動植物の共生を考えるつどいの開催について

### 1 目 的

本市は、北上川、迫川が貫流し、東部には北上山地の森林、中央部には肥沃な田園地帯、西部には水鳥の生息地としてラムサール条約湿地に登録された「伊豆沼・内沼」などを有しており、豊かで美しい自然環境に恵まれています。

この豊かな自然環境によって、多様な生物のいのちが生まれ、私たちの生活も支えられています。

また、市の面積の約41%となる森林は、生物多様性の保全だけでなく、近年深刻化する地球温暖化の大きな要因である二酸化炭素の吸収源としても重要となっています。

この豊かな自然環境は、将来にわたって保全し、引き継いでいかなければならないものです。

そこで、自然環境や生物多様性の将来にわたる保全、人と自然が共生する地域づくりについて考える機会とするため開催します。

2 日 時 令和6年2月10日（土） 午後1時30分から午後4時まで

3 会 場 登米市迫公民館 軽運動場

4 主 催 登米市環境市民会議、登米市

5 共 催 公益社団法人登米法人会

6 対 象 者 登米市環境市民会議、登米市環境教育リーダー、市民等 約50名

### 7 開催内容

#### 【講演第1部】

「森林と気候変動の関係～登米市の森林現況から考える～」

講師 竹中 雅治 氏（登米町森林組合 参事）

#### 【講演第2部】

「身近な緑（みどり）と生物多様性」

講師 大淵 香菜子 氏（株式会社佐久 企画研究課長）

### 8 担当部署

市民生活部環境課

電 話：0220-58-5553

F A X：0220-58-3345

## 登米市ネーミングライツ事業の第2回募集について

### 1 事業目的

市の公共施設やイベント（以下「施設等」という。）を広告媒体として有効活用し、企業名や商品名等を冠した愛称を付ける権利（命名権）を取得した企業等（以下「ネーミングライツパートナー」という。）から、その対価（命名権料）を得ることで、新たな財源を確保することにより、施設等の良好な維持管理・運営を図るもの

### 2 契約年数

原則、3年以上5年以内とする（更新時は優先交渉権を付与）。

### 3 募集内容

第2回募集において、市が選定した施設等について事業者から愛称を募集する「施設等特定公募型」と、市が選定した施設等以外について事業者が愛称を提案できる「提案募集型」は随時募集とします。

《施設等特定公募型における選定施設》

	施設名称（既存愛称）	施設の所在	最低命名権料
1	登米祝祭劇場（水の里ホール）	迫町佐沼字光ヶ丘 30 番地	1,000,000 円
2	登米総合体育館（とよま蔵ジ アム）	登米町寺池目子待井 10 番地	600,000 円
3	中田総合体育館（なかだア リーナ）	中田町宝江黒沼字浦 38 番地 3	600,000 円
4	東和総合運動公園	東和町錦織字雷神山 15 番地 3	500,000 円
5	平筒沼ふれあい公園 〃 管理棟（平筒沼 youyou 館）	米山町字桜岡貝待井 582 番地 1	400,000 円
6	登米市民プール	迫町佐沼字江合一丁目 6 番地 1	200,000 円
7	長沼ボート場クラブハウス	迫町北方字天形 114 番地 2	200,000 円
8	登米市光ヶ丘球場	迫町佐沼字光ヶ丘 1 番地	200,000 円
9	迫体育館	迫町佐沼字中江二丁目 6 番地 1	200,000 円

※「東和総合運動公園」は、野球場やテニスコートの他に様々なスポーツに使用できる人工芝の多目的グラウンドがあります。

※「平筒沼ふれあい公園」は、敷地内に宮城オルレ登米コースがあります。

※登米祝祭劇場、登米総合体育館、中田総合体育館及び平筒沼ふれあい公園管理棟については、既存愛称を活用した愛称を命名するものとします。

※「提案募集型」の参考掲載施設数は、事業用資産 22 施設、インフラ資産 14 施設、計 36 施設

#### 4 命名権料

審査会で選定された優先交渉権者がネーミングライツパートナーとなった場合は、その応募金額が命名権料となる。

命名権料の用途については、ネーミングライツ導入施設における維持管理費用に充てる。

#### 5 募集予定スケジュール

令和5年12月27日	募集開始（市ホームページ及び広報紙で周知）
令和6年2月26日	「施設等特定公募型」の募集締切り
令和6年3月下旬	審査委員会開催、優先交渉権者決定
令和6年4～5月	契約締結、公表

#### 6 担当部署

総務部総務課

電話：0220-22-2091

FAX：0220-22-3328